

じどうむ
児童向け



でほん スイカが出てくる本

(中学年・高学年の方向け)

やさい すかん
『野菜ふしぎ図鑑』
いながき ひでひろ ちょ
稲垣 栄洋 / 著

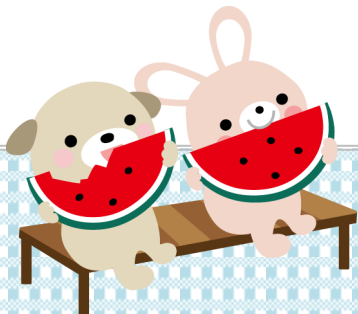
626/1/

「スイカのシマシマ模様はなんのためにあるの?」、「スイカの種の飲みこんじゃったけど大丈夫?」とみんな一度は考えたことがあるかもしれない、そんな疑問が分かる本。スイカの他にもいろいろな野菜の不思議も載っています。

『こわがりおばけ』

はらきょうこ さく
原京子 / 作
はたこうしろう / 絵
913/1/

くまのベアールとちいさなむしのタタンがかいものに行く途中、いのししのジーンに会いました。ジーンのおいしいスイカをだれかが持って行ってしまったようなのです。いったいだれが犯人なのかな?



えほん
『スイカの絵本』
たかはしひでお / 編
さわたとしき / 絵
600/1/27/

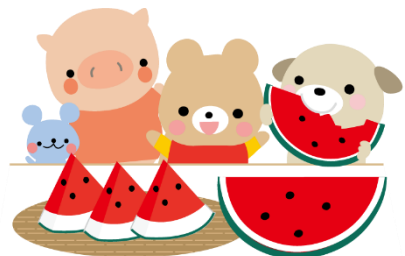
夏といえば、やっぱりなんといってもスイカ。せっかくなら、ちょっと難しいけれど、自分でスイカを育ててみよう! 作り方の方法や注意点、畑がないときの袋やコンテナを使って育てる方法があるよ。

他にもスイカの歴史や品種、甘いスイカの見分け方、シャーベットの作り方も載っているよ!



『7月のえほん』
はせがわ やすお かんしゅう
長谷川 康男 / 監修
386/キ/

実はスイカの旬は7月ということを知ってましたか?七夕に海開き、土用丑の日と、7月はイベントがいっぱい。そんな7月にまつわる行事や食べ物、季語やできごとなどを一緒に読んでいこう。



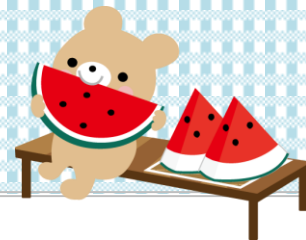
(低学年・幼児の方向け)

『おおきなスイカ』

しょうの 庄野ナホコ / 作 さく

E/オ

庭でおおきなスイカを見つけた猫のルッキオとフリフリは、スイカを売って、マグロを買おうと海へでかけます。けどだれもスイカを買ってくれません。ヒビがはいりはじめたスイカをもちかえろうとすると、たいへん! コロコロと転がりだして……?



『すいかのめいさんち』

ひらたまさひろ さく ひらたけい え 平田昌弘 / 作 平田景 / 絵

E/ス

ぼくはスイカがだいすき。きんじょののうかにおいしいスイカを買いにやってきたんだ。えらんだでっかいスイカをどうやって食べようかなってかんがえていたら、かあちゃんに「ひとりでたべようとおもってない?」って言われちゃって…。



『すいかのたね』

さとうわきこ / 作・絵 さく え

E/ス/

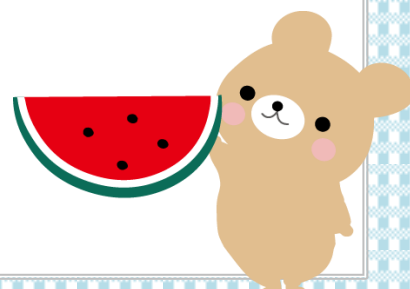
おひさんがピカピカひかってるあるひ、庭にはばあちゃんがすいかのたねをまきました。それを木の上で見ていたこねこは、ばばあちゃんはいったいなにをうえたんだろう? とじめんをほりはじめて……。つぎからつぎへとじめんをほったあとのすいかのたねへの反応と、そのあとのすいかのたねとのやりとりがとてもたのしい絵本です。

『ひとくちぱくり』

きそひでお さく え 木曾秀夫 / 作・絵

E/ヒ/

みんななかよしな、ほがらか村のどうぶつたち。ある日、どうぶつたちの前に大きなスイカがごろりと1つ。ワニさんが切ってくれたスイカをアリスさんがひとくちぱくり。つぎつぎに他の動物たちがひとくち、またひとくち…。スイカを食べる音をそうそうして楽しくなる絵本です。



かしだしちゅう ほん
★貸出中の本はよやくしてください★